

漁船海難月報 (速報)

平成二十一年九月分

第七管区海上保安本部

管内で十一件の漁船海難が発生。このうち二件は漁船同士の衝突であり、合計隻数は十三隻でした。本年の累計隻数は、九月末現在で一十一隻であり、昨年同期とほぼ同数で推移しています。

9月2日午後2時30分頃、係留中の漁船から出火。居住区内の100V電源コードが断線し、コードの被膜から居住区内に引火したものと見られます。直ちに乗組員が消火器などを使って火を消したため大事には至りませんでした。



9月28日午前8時頃、波消ブロックの近くで網を揚げる作業をしていた漁船がうねりを受け、ブロックに挟まれて動けなくなり、その後、風浪によりブロックに打ち付けられ、船体は大破し、船長は足を骨折する大けがを負いました。



9月8日午前6時すぎ、1名乗りの一本釣漁船と漁港に帰港中だった漁船が衝突し、一本釣漁船の船長が海中に投げ出され、その後、遺体で発見されました。海底から引き揚げられた船体は、完全に前後に分断されており、衝撃の激しさを物語っています。



9月28日未明、イカ釣り漁を終え漁港に帰港中だった漁船と、引船に曳航されていた台船が衝突。漁船は、衝突前、曳航中であることを示す黄色灯を確認していたにもかかわらず、台船の位置をよく確認しないまま航行したのではないかと見られます。

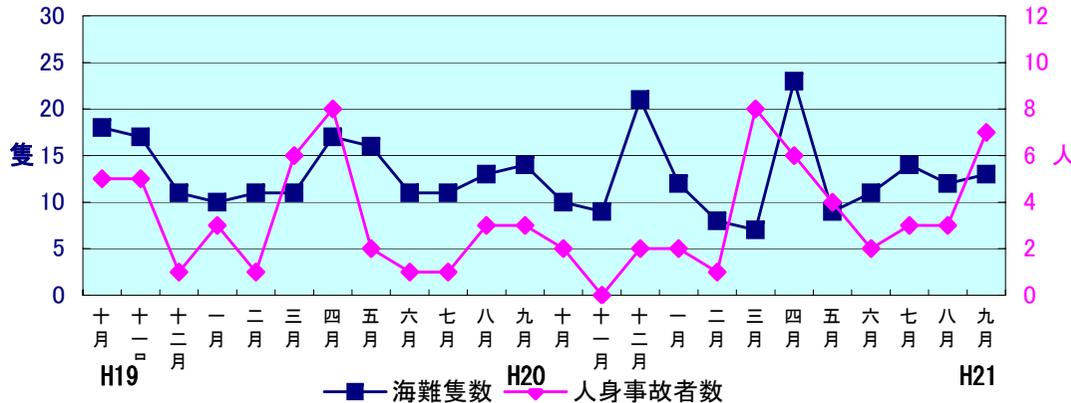


平成21年9月

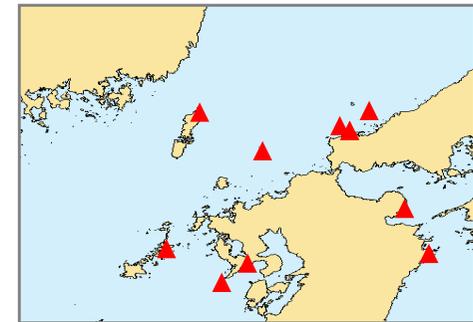
漁船海難隻数 (速報値)	
衝突	7
乗揚	1
転覆	1
浸水	0
推進器障害	0
舵障害	1
機関故障	0
火災	1
爆発	0
行方不明	0
運航阻害	2
安全阻害	0
その他	0
合計13隻	
県別 (内訳)	
山口県	3
福岡県	1
佐賀県	0
長崎県	7
大分県	2

漁船人身事故者数	
負傷	3
病気	1
海中転落	3
その他	0
合計7名	

漁船海難発生隻数及び漁船における人身事故者数の推移



平成21年9月 漁船海難発生地点図



県別の表は、各県に所在する海上保安部署において取り扱った海難の合計数を示しています。